

# 令和 7年度予算見積調書

課室名: 畜産安全課  
 担当名: 総務・畜産企画担当  
 内線: 4189

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
N152	秩父高原牧場機能強化緊急対策事業			一般会計	農林水産業費	畜産業費	畜産振興費	秩父高原牧場費		
事業期間	平成20年度～令和8年度	根拠法令	なし			針路	12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール	2	
						分野施策	1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット	2-4	
<p>1 事業の概要</p> <p>秩父高原牧場の牛舎等の施設は取得後、長期間が経過している。このため、屋根等からの雨漏りや壁の崩落など老朽化が著しい。これにより、飼料の腐敗の発生や作業時の職員の安全性の確保などが課題となっている。このため、施設等の計画的な改修を行い、業務効率の向上を図る。</p> <p>牛舎等施設整備事業 14,839千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>牛舎等施設整備事業 14,839千円</li> <li>・固液分離機更新・改修工事 14,839千円</li> </ul> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 令和6年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・固液分離機更新・改修工事(設計)</li> <li>・牧柵改修工事</li> </ul> <p>イ 令和7年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・固液分離機更新・改修工事</li> </ul> <p>(3) 事業効果</p> <p>牧場施設、設備を計画的に改修することにより、作業者の安全性の向上と作業の効率化により、円滑な牧場運営が図られ、酪農・肉用牛経営の持続的発展に資することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳用育成牛入牧頭数 令和5年度 74頭(現状) → 令和7年度 100頭(計画)</li> <li>・肉用牛譲渡頭数 令和5年度 45頭(現状) → 令和7年度 62頭(計画)</li> <li>・ふれあい牧場展示館入館者数 令和5年度 60,069人(現状) → 令和7年度 80,000人(計画)</li> </ul>						
<p>2 事業主体及び負担区分(県10/10)</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.5人=4,750千円</p>										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		県債								
決定額	14,839	14,000						839	1,081	
前年額	13,758							13,758		

## 事業内訳書

事業名	秩父高原牧場機能強化緊急対策事業		
単位事業名	牛舎等施設整備事業	予算額	14,839千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 農林水産業債	14,000	14,000	秩父高原牧場基盤整備事業債
一般財源	839	△11,431	
合計	14,839	2,569	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	14,839	2,569	固液分離機更新・改修工事
合計	14,839	2,569	